

平成29年度児童発達支援・放課後等デイサービス 事業所自己評価及びアンケート結果対比表

	事業所評価		チェック項目	利用者評価		
環境面	はい (100%)		子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	はい (95%)		5%
	はい (100%)		職員の配置数や専門性は適切か	はい (100%)		
	どちらとも (67%)	はい (33%)	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	はい (80%)		どちらとも (20%)
適切な支援の提供	はい (100%)		子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で個別支援計画が作成されているか	はい (100%)		
	どちらとも (33%)	はい (67%)	活動プログラムが固定化されないよう工夫されているか	はい (95%)		5%
連携	いいえ (100%)		放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	はい (30%)	どちらとも (54%)	4% 12%
説明責任	どちらとも (33%)	はい (67%)	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	はい (100%)		
	はい (100%)		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解が出来ているか	はい (95%)		5%
	どちらとも (33%)	はい (67%)	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	はい (87%)		13%
	いいえ (67%)	どちらとも (33%)	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	12%	どちらとも (75%) 13%	
	はい (100%)		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	はい (67%)		どちらとも (33%)
	はい (100%)		子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	はい (100%)		
	どちらとも (33%)	はい (67%)	定期的な会報やホームページ等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているか	はい (83%)		どちらとも (17%)
	はい (100%)		個人情報に十分注意しているか	はい (91%)		9%
非常時の対応	どちらとも (33%)	はい (67%)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	はい (54%)		どちらとも (45%)
	はい (100%)		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	はい (41%)	どちらとも (54%)	5%
その他			子どもは通所を楽しみにしているか	はい (91%)		9%
			事業所の支援に満足しているか	はい (100%)		

- ご意見
- ・いつも丁寧にケアしていただき、安心して子供を預けられます。
 - ・いろいろな活動をしてくれるので家では見ることのない顔を見ることができ嬉しい。
 - ・とても楽しく過ごしているのが子どもから伝わってきます。
 - ・どのように過ごしたのか連絡帳や送迎時間があるので安心してます。
 - ・利用者、保護者などの交流会や保護者会があれば参加したい。
 - ・スタッフが優しく明るくて安心して預けています。
 - ・ホームページを見るのがいつも楽しみです。
 - ・お買い物に行ったり、地域の中に連れて行ってもらったり感謝しています。
 - ・自由参加でママと一緒に遠足等行けると楽しみが増えます。
 - ・駐車場が充実したらいいなと思います。
 - ・動きが活発な子には少々活動スペースが不足している気がします。
 - ・個人的に一番安心して預けられる通所です。

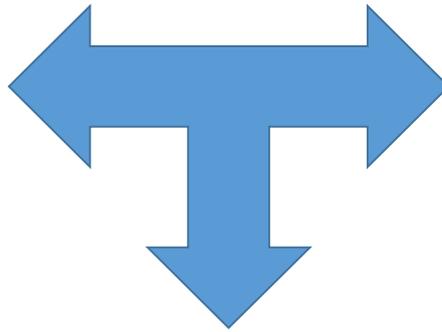
自己評価とアンケートについて

<p>共通点</p> <p>環境面、支援方法については概ねポジティブな意見で一致していた。また保護者会開催、外部や健常児との交流、非常時や感染時対策の周知、自己評価公表についてネガティブな意見で一致していた</p> <p>相違点</p> <p>自己評価としては、バリアフリー化、日々のプログラム立案、保護者面談について不足があるとしていた。 アンケートでは、苦情についての迅速な対応、避難訓練の実施について不足があるとしていた。</p>

事業所の強みと改善点

強み

支援環境や支援方法、その説明については一定の評価をいただきました。また、お子さんの発達状況の共通理解に関しても疎通が図れていると評価をいただきました。支援のコアとなる部分は、実際提供されている支援とその説明、お子さんの理解についてになりますが、その部分について現状の取り組みが一定の評価をいただきました。



改善点

施設、保護者側はともに保護者会を開催すること、外部交流機会を設けること、緊急時や感染時対応の周知をすること、自己評価結果を公表することを必要と考えているという点で一致しました。緊急時対応や感染時対応については利用当初に案内を行ったところではありますがあらためて周知方法の検討が必要なところです。

改善に向けた取り組み

外部交流機会や保護者会等の父母が情報交換を行う場が乏しいことが直近の課題となっていることがわかりました。市子育て保育課との話し合いの中で、現状は保育所や幼稚園との交流は難しいと返答をいただいていることから児童館や近隣公園等の資源において交流機会を探っていきたく考えております。父母交流機会としての保護者会の企画を次年度の計画に盛り込んでいきたい。

緊急時対応、感染時対応については再度要約したものを保護者向けに配布することとします。
自己評価結果の公表に関してはこの紙面を保護者に配布していくこととします。